

## 平成30年度毒物又は劇物の漏洩・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
1	2018/3~4月	秋田県	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	屋外の貯蔵用タンクから水酸化ナトリウム水溶液が徐々に漏えい(計0.65m <sup>3</sup> )し、一旦防液堤内に貯留したものの、防液堤内の雨水に紛れたことにより作業員が気づかずに排水したため、事業所外の河川に流出した。	業務上取扱者(届出不要)	貯蔵用タンクの劣化(疑い。撤去済)及び作業員による確認等の不備	特になし
2	2018/4/2	山口県	劇物	塩素	塩素ポンプと配管を接続するフランジ部分から塩素ガスが漏洩。漏洩量は1kg未満。	製造業(国)	配管接続部の取り付け時に片締めを行っていたため、微量の塩素漏れが進行し、蓄積滞留した塩素と空気中の水分から塩酸が生成し、シール部分で腐食が進行したため。	特になし
3	2018/4/14	岡山県	劇物	アンモニア	アンモニア冷媒配管内に混入した空気の排出作業実施の際、排出用ホースが外れ、アンモニアガスが放出された。	業務上取扱者(届出不要)	排出用ホースが劣化しており取付状態が悪かったため。	作業員1名が手に火傷を負った。
4	2018/4/19	愛知県	劇物	塩化水素(35%)	タンカーから営業所タンクへ揚液中に配管が破裂し、営業所敷地内及び海上へ飛散・流出。漏洩した量は全量で940kg。	販売業(一般)	タンク配管のバルブの開閉を誤り、配管に圧力がかかり破裂。通常担当しない者が作業したことが原因。	特になし。
5	2018/4/21	福岡県	劇物	塩化水素(35%)	事業所内共通配管ラック上の35%塩酸が約5リットル漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	外部からの衝撃による破損(推定)	負傷者、環境影響なし。
6	2018/4/24	山口県	劇物	塩化水素(35%)	中和用の塩酸配管から、塩酸(35%)が約200L漏洩。	製造業(国)	塩酸配管の施工不良及び経年により、配管内面が破損したため。	特になし
7	2018/4/25	岡山県	劇物	アンモニア	事業所内でアンモニア冷凍機のバルブ作業中にモンキーレンチを使用して開けていたところ、バルブのパッキン押さえ部がバルブから外れ、潤滑油に混じってアンモニアが噴出した。漏洩量は22.5kg。	業務上取扱者(届出不要)	手順書に示されていない方法で作業を行ったため。	作業員1名化学熱傷
8	2018/4/26	大阪府	劇物	塩化水素(35%)	運送会社倉庫内で運送業者が塩酸(35%)をタンクローリーに詰め込む際に、ホースが注入口を外れ、10~20Lの塩酸が飛散し、作業員2名の顔面に付着した。	業務上取扱者(届出不要)	運送業者がタンクローリーへ詰め込む際に、充填ホースが揺れて充填口から外れたため。	作業員2名が被液し、薬傷

整理番号	発生日月	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
9	2018/4/27	福岡県	劇物	硫酸(98%)	船から硫酸タンクへ98%濃硫酸を受け入れる際、増設中の配管の連結部より約500Lの流出が起こった。	販売業(一般)	①新タンク増設中の際での配管の連結部の一部の締め付け不足 ②全ての従業員への工期計画周知不足による気密試験未実施	約500L濃硫酸は全て防波堤内への漏洩であり、健康被害、環境被害は報告されていない。
10	2018/4/28	静岡県	劇物	硫酸(98%)	事業所内で98%硫酸の送液作業を行っていた際、送液されている気配がなかったため、運転手がホース先端を直接確認しようとしたところ、硫酸が約500ml飛散した。	販売業(一般)	ポンプ保護装置の一つである空転防止リレーの誤作動により送液ポンプが異常停止してしまった。	運転手に被液し、左肘、左耳、左大腿部に薬傷を負った。
11	2018/5/4	神奈川県	劇物	塩化メチル	ブチルゴム製造施設内の原料冷却器のドレン用配管から塩化メチル最大16Lが漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	ドレン用配管の腐食。	特になし
12	2018/5/8	和歌山県	劇物	トルエン	樹脂の原料製造工程で、遠心分離機による固液分離中に、帰化したトルエンガスが静電気により引火した。トルエン105Lがプラント内へ流出したが、火災により全て消失した。プラント外への流出はなし。	販売業(一般)	気化したトルエンが静電気により引火	プラントが焼損。初期消火活動にあたった事業所の職員1名が、気分が悪くなり救急搬送されたが軽症。
13	2018/5/10	愛知県	劇物	硝酸(67.5%)	銀の精製に使用する硝酸(67.5%)を加熱した際にガスが発生し、そのガスを作業員2名が吸い込んだ。	業務上取扱者(届出不要)	マスクの装着はしていたが、風下で作業したこと、発生ガスが高濃度であったため。	作業員2名が病院に搬送された後、症状が改善し退院した。
14	2018/5/15	岡山県	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	事業所内で浄化槽に苛性ソーダを送るチューブに亀裂が入り漏洩した。漏洩量0.5L	業務上取扱者(届出不要)	チューブの交換時期を設定していなかったため。	特になし
15	2018/5/15	山口県	劇物	キシレン(100%)	キシレンをタンクローリーに充填する際、タンクローリー下部の付帯弁からキシレンが27L漏洩した。	製造業(国)	付帯弁の閉め忘れによる。	特になし
16	2018/5/21	大分県	劇物	過酸化水素水(31%)	31%過酸化水素原料サンプリング受入前作業において、配管に残った加水をポンプで押し出す際、ドラム容器にホースを差し込み損なったため、約30Lがホースから工場内に漏洩した。漏洩した過酸化水素水及び水洗水は雨水排水路において回収を行ったものの、一部が場外へ流出した。	製造業(国) 販売業(一般) 製造業(都道府県)	作業員の人為ミス。 ・サンプリング受入前作業において、ドラム容器にホースを差し込むことを失念。 ・処置にあたって雨水排水路を工場排水処理施設への経路と誤認。	特になし
17	2018/5/22	鹿児島県	毒物	シアン化金カリウム硫酸タリウム	鹿児島郵便局に到着した輸送トラックから荷下ろしを行い、仕分け作業中にシアン化金カリウム及び硫酸タリウムを含有するアフタープレイング めっき液(5倍濃縮)が約300mL漏洩していることが確認された。	業務上取扱者(届出不要)	荷崩れや落下等は確認されていないことから、原因は不明	特になし

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
18	2018/5/22	福井県	劇物	水酸化ナトリウム(32%)	水酸化ナトリウムタンクの自動液面制御装置に異常が発生し、自動弁が閉とならずに水酸化ナトリウム(32%)水溶液がタンクから漏洩し、雨水用側溝を通じて約12.4m <sup>3</sup> が工場外へ流出した。	業務上取扱者(届出不要)	設備の維持管理の不足。異常警報は発報したが、原因調査と措置を怠った。	特になし
19	2018/5/23	静岡県	劇物	アバメクチン	事業所内で農薬の希釈作業を行っていた際、農薬のタンク排出口の閉め忘れたことにより、約100Lが生活排水路へ流出した。	業務上取扱者(届出不要)	農薬調整タンクの排出口の閉め忘れ。	特になし
20	2018/5/30	茨城県	劇物	クロルピクリン	使用者は、5/29に当該劇物を含有する製品を土壤に注入した後、被覆することなく使用した。5/30未明に、近隣住民等が当該劇物の影響と思われる体調不良を訴え、緊急搬送等された。	業務上取扱者(届出不要)	使用上の注意事項通りに使用しなかったため。	事故発生場所に隣接する事業所に勤務していた6名が、緊急搬送され医療機関を受診した。その後軽快した。また、事故発生場所に隣接する住宅に住む幼児等2名に嘔吐、咳等の症状が出た。親せき宅に避難した後、軽快した。
21	2018/5/30	千葉県	劇物	四塩化炭素 塩化水素	ノズル根本部の腐食等により破断しガスが漏洩。	製造業(国) 販売業(一般)	当該破断箇所の点検修理記録が保存されておらず、補修方法の妥当性検証が不十分であった。	特になし
22	2018/5/31	広島県	劇物	アクリロニトリル(7%)	休憩に伴う洗浄作業中にバルブ操作を誤り、アクリロニトリルと水の混合液が洗浄中の塔へ誤って送液され、約400Lが漏洩した。	製造業(都道府県) 販売業(一般)	バルブの開閉作業を誤ったため。	特になし
23	2018/6/1	福岡県	劇物	塩化水素(35%)	35%塩酸入ドラム缶(樹脂製)80本入コンテナを抱えて異動中のガントリークレーンが横転しドラム缶が破損し、漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	コンテナを高い位置のまま速度基準を遵守せずに走行したため、旋回時横転	少量が海に流出したが調査の結果、環境被害なし。但し、車両転倒により、運転手死亡。
24	2018/6/4	愛知県	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	施設2階にある貯蔵タンクから水酸化ナトリウム(25%)がオーバーフローし、一部が排水溝を通じて敷地外へ漏洩した。	製造業(都道府県)	誤ったタンクへ送液したため。	人的被害無し。
25	2018/6/5	青森県	劇物	シュウ酸塩	業務上取扱者の店舗従業員が倉庫の清掃時に陳旧化した瓶入りシュウ酸塩(マラカイトグリーン)を発見し、店舗前の用水路に全量約50gを廃棄した。	業務上取扱者(届出不要)	劇物に対する認識不足	特になし
26	2018/6/5	北海道	劇物	過酸化水素(35%)	事業所内での過酸化水素水の漏洩(およそ10Lほど)。	製造業(知事登録)	充填操作ミス	特になし

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
27	2018/6/7	静岡県	劇物	硫酸(78%)	事業所内で78%硫酸が漏洩し、最終放流枡へ排水され、また最終放流枡のpHが異常となった場合は、弁が自動遮断するシステムになっているが、事故時は自動ではなく、手動設定となっており、約4tが敷地外に流出した。	業務上取扱者(届出不要)	硫酸タンクの経年劣化によるタンクが破損し、また最終放流枡のpHが異常となった場合の弁の自動遮断システムが手動設定になっていた。	特になし
28	2018/6/11	愛媛県	劇物	フェノール	フェノール昇温作業中、ガスケット劣化により強度低下した部分から約1リットルのフェノールが防油堤内に漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	ガスケットの劣化	特になし
29	2018/6/12	岩手県	毒物	フッ化水素酸	HF処理槽の液漏れ(二重構造の内槽)があるため、専門業者へ修理を依頼した際に発生。作業者がHF槽内へ入り、片膝をついた状態で作業中、供給用ラインに残留していたHFが槽内に少量流出し、被災した。	業務上取扱者(届出不要)	作業中、ビニール養生がずれて、薬液供給ラインのHF残留液が左足脛に付着したものであると思われる。作業に対するリスク回避が不十分であったとのこと。	作業員1名が、コイン大の薬傷痕があり、病院へ緊急搬送し、治療を受けた。翌日にも診断を受け、今後通院不要とのこと。
30	2018/6/18	新潟県	劇物	硫酸(38%)	工場内で、配管を経由して38%硫酸を送液したところ、約600Lが地下配管の接合部から漏洩して、地下に浸透した。	業務上取扱者(届出不要)	配管の施工不備のため	特になし
31	2018/6/18	兵庫県	劇物	グリコール酸(70%)	大阪北部地震により、保管容器が転落、破損し、グリコール酸(70%)が倉庫内に漏洩した。	販売業(一般)	劇物を高所に保管していたため。	特になし。
32	2018/6/20	静岡県	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	事業所内で供給ポンプの圧の上昇により配管が破損し、25%水酸化ナトリウムの約63Lが調整池へ流出した。	業務上取扱者(届出不要)	ポンプ圧の上昇により、中和用水酸化ナトリウム注入ポンプの接続が外れてしまった。	特になし
33	2018/6/20	北海道	劇物	水酸化ナトリウム(20%)	劇物(水酸化ナトリウム)を運搬中のトラックが単独事故を起こし、漏洩し、草・土砂を一部汚染	製造業(都道府県)	ドライバーの運転ミス	特になし
34	2018/6/25	北海道	劇物	塩化水素(35%~36%)	屋外に設置している塩酸タンク注入装置から塩酸が流出1,600L程度	業務上取扱者(届出不要)	配管の経年劣化	特になし
35	2018/7/1~ 2018/8/16	石川県	劇物	塩化メチル	工場内の貯槽タンクの安全弁から、塩化メチル5,045kgが漏洩し、大気中に拡散された。	製造業(国)	貯槽タンクの安全弁のスピンドル等の発錆による内漏れ	特になし
36	2018/7/2	福井県	劇物	硝酸(67.5%)	硝酸(67.5%)に化学薬品を滴下中(毒物または劇物の製造ではない)に何らかの原因で爆発が発生した。毒物または劇物の飛散は確認されていない。	製造業(国)	不明	作業員1名死亡、1名重症
37	2018/7/3	神奈川県	劇物	アンモニア	製造所内で25%アンモニア水製造中に発生したアンモニアガスが、近隣会社に漏洩した。	製造業(都道府県)	製造中に窓を開放したため。アンモニアの気化を抑える冷却装置の不具合と、製造温度管理不備のため。	近隣会社の社員2名が軽傷

整理番号	発生日月	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
38	2018/7/6	静岡県	劇物	塩化水素(35%)	事業所内でタンク内圧が上昇し、タンク下部に亀裂が発生し、防液堤内に35%塩酸約7m <sup>3</sup> が流出し、一部が気化し、飛散した。	業務上取扱者 (届出不要)	経年劣化及びタンク内圧の上昇により、塩酸タンクが破損してしまった。	特になし
39	2018/7/7	兵庫県	劇物	水酸化カリウム	大雨により工場内が床上浸水し、保管していた水酸化カリウムが雨水で溶解され敷地外に流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	想定外の大雨であり、保管設備の浸水を予見できなかったため。	特になし
40	2018/7/7	愛媛県	劇物	硫酸(70%)	平成30年7月豪雨災害により、鹿野川ダムが氾濫したため、事務所及び中和施設にあった薬液タンク(70%希硫酸 約300L貯留)等が流された。	業務上取扱者 (届出不要)	平成30年7月豪雨によるダムの氾濫	特になし
41	2018/7/10	兵庫県	劇物	アクリルアミド	アクリルアミドを含有する廃液を屋外で保管しているドラム缶が爆発し、敷地内外に飛散した。	製造業 (国)	外気温の上昇と直射日光によりドラム缶の温度が上昇し、ドラム缶内で重合反応が起き、溶媒が気化し、ドラム缶内圧が上昇したため。	特になし
42	2018/7/10	千葉県	劇物	アンモニア	ブラインポンプを停止しなかったことにより、安全弁設定圧力に達し、安全弁よりアンモニアガスが噴出した。	製造業(国)	運転手順書に機械停止時におけるブラインポンプの停止について明記がなかったための人的要因	特になし
43	2018/7/12 ～ 2018/7/19	富山県	劇物	塩素酸ナトリウム	東京都の輸入業者が輸入して、県内の保税区域に保管していた塩素酸ナトリウム(約20t)の一部が、水に溶解し、海上コンテナ周辺に流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	コンテナ積み下ろし時に、コンテナ上部が破損したことにより、内部に雨水が浸入したことが原因と推定される。	特になし
44	2018/7/14	愛媛県	劇物	水酸化ナトリウム(10%)	ドレンノズルから漏洩した苛性ソーダが、定修工事に入構していた作業員の体に数滴付着した。	製造業 (国)	ドレンノズルのロックの緩み	作業員1名が皮膚症状(火傷、腫れ)のため医療機関受診
45	2018/7/24	神奈川県	劇物	水酸化カリウム	アルキルベンゼン製造装置の苛性カリ洗浄循環ポンプについて、月例点検で異常が確認され、現場点検を実施した際、配管を触れたところ配管接続部が破断し、水酸化カリウム溶液約21Lが漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	過去に配管中の管継手を過大なトルクで締め付けていたことによるネジ部の破断。	特になし
46	2018/7/25	山口県	劇物	水酸化ナトリウム(18%)	フィルターの交換作業中、水酸化ナトリウム(18%)が飛散。	業務上取扱者 (届出不要)	バルブの操作ミスによる。(別系統のバルブを操作)	特になし
47	2018/7/27	愛知県	劇物	フェノール	フェノールを含む接着剤(4t)を製造中に、原料が突沸し、一部(20kg程度)が敷地外へ飛散した。	業務上取扱者 (届出不要)	通常よりも少ない製造量で製造したため、急激に釜内の温度・圧力が上昇し突沸したため。	設備が破損し、周辺設備等にもフェノールが付着した。

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
48	2018/7/31	大阪府	劇物	硫酸(15%)	工場内の硫酸槽から15%硫酸約10トンが流出した。約9トンは自社の排水処理施設に流し込んで中和処理したが、約1トンが工場の壁から浸み出て場外(壁沿いにある用水路)に流出し、下水管に流入した。	業務上取扱者(届出不要)	硫酸槽の液面検知管の電極にゴミが付着したことにより液面が下がったと誤認識し、自動流入装置からリザーブタンク内の全量が硫酸槽に流入された。	特になし
49	2018/8/4	静岡県	劇物	トルフェンピラド(15.0%)	農薬散布中、配管の劣化により農薬が川に流入した。	業務上取扱者(届出不要)	農薬散布用配管の劣化	魚数千匹のへい死
50	2018/8/6	神奈川県	劇物	塩化メチル	自社施設の定期補修シャットダウン作業に向け系中の塩化メチルを高圧ガス貯槽へ移送中、移送配管から塩化メチルがガス状に噴出し、約6Lが漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	配管の外部腐食。	特になし
51	2018/8/6	北海道	劇物	塩化水素(35%~36%)	事業所ポンプ小屋から塩酸が川に漏洩30m <sup>3</sup>	業務上取扱者(届出不要)	ポンプフランジパッキンの劣化	特になし
52	2018/8/8	広島県	劇物	硫酸(98%)	硫酸タンク付近の配管に穴が開き、約300Lが防液堤内に流出した。	製造業(都道府県) 販売業(一般)	硫酸による配管の腐食	特になし
53	2018/8/9	秋田県	劇物	硫酸(98%)	船積みのための硫酸送液ラインにおいて、バルブを締め忘れたことにより、硫酸が事業所外(港湾の敷地内)に漏えい(計1.2m <sup>3</sup> )した。	製造業(国)	作業員による確認等の不備	特になし
54	2018/8/9	青森県	劇物	ホルムアルデヒド(約40%)	事業所内でコンテナにホルムアルデヒドを入れてフォークリフトで運搬していたところ、コンテナが転倒し、約190Lが漏洩した。	製造業(都道府県)	転倒防止バンドを取り外さずにフォークリフトを後退させたため	特になし
55	2018/8/16	広島県	劇物	臭素(100%)	臭素配管分解点検後、接続する際に、数百mL程度が漏出し、作業員2名に被液した。	製造業(都道府県) 販売業(一般)	分解点検前の臭素除去の確認が十分ではなかったため。	被液した2名が薬傷を負った
56	2018/8/27	広島県	劇物	塩化水素(35%)	工場建て替え工事に伴い、塩酸タンクを移動するため仮置きしていたところ、工事作業によりタンクコックが破損しタンク内から約50-100L程度漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	タンク仮置き時の管理が不十分であったため。	特になし
57	2018/8/29	東京都	毒物	無機シアン化合物	シアン排水を分解処理するための次亜塩素酸ソーダを注入するポンプが故障し、シアンが分解されず水路に流出した。(流出量不明)	業務上取扱者(電気めっき業)	分解状況を確認しなかったため。	特になし。
58	2018/8/31	富山県	劇物	塩化水素(20%)	めっき製品を塩酸で処理していた際、一部の塩酸(約1m <sup>3</sup> )が構内排水路に流出した。また、排水路中のシアン化合物との反応により、シアン化水素ガスの発生が疑われる事態となった。	業務上取扱者(電気めっき業)	通常は投入しない製品を、塩酸槽へ過剰に投入したため。	シアン化水素ガスの発生は確認されず、人的被害及び環境被害はなし。

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
59	2018/9/3	山口県	劇物	水酸化ナトリウム(30%)	チタン酸ナトリウム・水酸化ナトリウムの混合溶液をタンクに送液中、配管のフランジ部から約50L漏洩。	業務上取扱者(届出不要)	受液側のタンクバルブを閉止していたため、配管内の圧力が上昇し、フランジ部が変形したことによる。	被害者・物損等があった場合は記載
60	2018/9/7	和歌山県	劇物	硫酸	濃硫酸移送ポンプの交換取り付け作業後、配管復旧作業中に接続部の封板を解放した際に濃硫酸(1L未満)が飛散した。敷地外への流出漏洩なし。	業務上取扱者(届出不要)	濃硫酸移送ポンプの交換取り付け作業のために閉止していたバルブから漏れが生じ、封板付近の配管内に液溜まりが発生し、封板を外す際に、濃硫酸が飛散し作業員3名が被災した。	作業員2名は薬傷3度、1名は異常なし。
61	2018/9/7	山口県	劇物	硝酸(67.5%)	工場内にある酸活性槽の循環ポンプの配管が外れて硝酸が漏れ出し、ポンプのモーターコイル(銅)と化学反応を起こして二酸化窒素が発生した。	業務上取扱者(届出不要)	硝酸管理槽に設置の测温抵抗体の故障により、熱交換器が作動し、硝酸の温度が上昇したため、循環ポンプの配管が変形し、配管が外れた。	特になし
62	2018/9/7	宮城県	劇物	硫酸	経年劣化で壁に穴が開いたタンク(事業所内)に対して硫酸をタンクローリーから補充したところ、穴から硫酸が漏出し、防液堤内に溜まった。漏出量は約800L。防液堤の容量は20,000L。	製造業(国)	大気中の水分がタンク天板のブリザーバルブノズルから流入し、吸湿により硫酸濃度が低下したため、炭素鋼製のタンクが腐食したものと推定。	人的被害や物損はなし。
63	2018/9/11	静岡県	劇物	塩化水素(35%)	事業所内で35%塩酸移送時にタンク内が陰圧になり、タンク及び塩化水素ガス排出管が破損し、周囲に霧状になった塩酸が漏洩した。	製造業(県)	塩酸タンクの大気開放バルブが移送毎に開放されず、タンク内が陰圧になり、タンクが破損してしまった。	特になし
64	2018/9/15	宮城県	劇物	水酸化ナトリウム(9%)	めっき液の冷却循環配管の継ぎ手部分が外れ水酸化ナトリウム 9(w/v%)を含む当該めっき液が雨水管から工場外(河川)へ流出した(約430L)。継ぎ手の補修、防液壁の設置、雨水管を常時閉の構造とするなどの措置済み。	業務上取扱者(届出不要)	配管の点検を怠ったこと。防液壁が無く、また雨水管も常時開で漏出があった際に工場外まで流出してしまう構造であった。	魚類へい死(7尾)
65	2018/9/16	千葉県	劇物	硫酸(94%)	配管の腐食により硫酸約5Lが漏洩。床はコンクリートで排水ピット及び防液堤による流出防止措置がなされていたため、敷地外への漏洩はない。	製造業(国)	当該漏洩箇所が定期点検の定点となっていなかったため、余剰寿命管理ができていなかった。	特になし
66	2018/10/3	長崎県	劇物	クロルピクリン	クロルピクリンを長期間、金属製の缶のまま自宅屋外に放置していたところ、缶が劣化し、漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	金属製缶の劣化	住民3名が医療機関受診

整理番号	発生日月	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
67	2018/10/3	香川県	毒物(廃棄物)	無機シアン化合物	シアン含有排水を処理前槽から処理槽に移送していたところ、液面計の不具合により移送ポンプが自動停止せず、6.5m <sup>3</sup> が漏洩し、一部が防液堤を超えて公共用水域に流出した。	製造業(国) 販売業(一般)	処理槽の液面計の不具合	特になし。
68	2018/10/9	三重県	劇物	水酸化ナトリウム(20%)	20%水酸化ナトリウムポンプの内部点検整備工事を開始したところ、当該ポンプから防液堤内に1.9m <sup>3</sup> 漏洩した。その際、工事業者2名が被液した。	業務上取扱者(届出不要)	工事前にポンプ上流のバルブを閉止しなかったため、漏洩・被液に至った。	工事業者2名被液
69	2018/10/14	岡山県	劇物	硫酸(98%)	硫酸サンプルラインの配管更新後の液漏れチェックで硫酸を流した際、サンプルポットから硫酸が180ml程度オーバーフローし、作業員にかかった。	製造業(国)	作業員の過信及び液漏れチェック時の作業手順の確認不足により、硫酸ラインにおいて逆流が発生し、サンプルポットからオーバーフローした。	作業員1名が左腕及び左膝に化学熱傷。(腕: II度、膝 I度)
70	2018/10/19	大分県	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	最大400L流出。水酸化ナトリウムをホースにより純水装置から中和槽に導入していたが、何らかの原因でホースの先端が中和槽の手前にある状態となっていた。そのため、水酸化ナトリウムにより中和槽手前のコンクリート部分が腐食され、漏洩し、水酸化ナトリウムは中和槽に入らず、地中を通じて海に流出。海域に流出した水酸化ナトリウムは船のスクリューによる拡散を行なった。	業務上取扱者(届出不要)	中和槽手前のコンクリートが腐食した部分から、水酸化ナトリウムが漏洩し、海に流出した。	中和槽手前のコンクリート腐食
71	2018/10/22	福井県	特定毒物	リン化アルミニウムとその分解促進剤とを含む製剤	倉庫内害虫等駆除のため、左記の特定毒物を使用し燻蒸作業を行った。燻蒸後の残渣を紙袋に入れておいたところ発火したため、慌てて水をかけて消火しようとしたところ、激しく発煙した。	業務上取扱者(届出不要)	残渣の処理を適正に行わなかった。 発火した残渣に水をかけた。	特になし
72	2018/10/23	埼玉県	劇物	塩化水素(35%)	中学校の理科の授業中、教員が35%塩酸の入ったガラス瓶を落下し破損させたため、塩酸が飛散し、塩化水素ガスが発生した。	業務上取扱者(届出不要)	取扱上の不注意のため。	生徒7名が軽傷(のどの違和感)
73	2018/11/3	新潟県	劇物	塩素	工場の塩素系消毒剤製造設備のメンテナンスを行っていたところ、配管から塩素ガスが最大で3.5L漏洩した。	製造業(国) 販売業(一般)	作業員の不注意のため	作業員1名が塩素ガスを吸引
74	2018/11/4	広島県	劇物	無水酢酸(85%)	バルブ開閉作業中に無水酢酸を数百mL程度被液した。	製造業(都道府県) 販売業(一般)	漏洩のあったバルブフランジの取替の際、目線より高い位置にあったことから片締めが生じ、またそれを目視確認できなかった。	被液した1名が医療機関を受診

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
75	2018/11/21	大阪府	劇物	ヘキサメチレンジイソシアネート	ヘキサメチレンジイソシアネートのドラム缶(200L)を運搬する際に、フォークリフトでドラム缶に穴を開けてしまい、ヘキサメチレンジイソシアネートが漏出した。	業務上取扱者(届出不要)	フォークリフトの誤操作	特になし
76	2018/11/29	和歌山県	劇物	塩化水素(35%)	配管から約42リットルの塩酸(35%)が漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	配管のゴムライニングの劣化による腐食のため。	特になし。
77	2018/12/4	高知県	毒物 劇物	有機水銀 トリクロロホン	農薬の河川敷への不法投棄	不明	不法投棄	特になし
78	2018/12/5	高知県	劇物	クロルピクリン	販売業者の倉庫付近にて、廃棄予定の農薬を運んでいたところ、謝って落としてしまい中身が飛散した。	販売業(農業用品目)	クロルピクリン(500cc)の瓶5本程度を段ボールに入れて持ち運んでいたため、重さに耐えきれず段ボールの底が抜け、落として割ってしまったと思われる。	職員3名、農業生産者1名、通行人1名が病院にかかった。近隣住民における聞き取り調査による訴えもなし。病院にかかった被害者も全員症状は回復。
79	2018/12/6	大阪府	劇物	亜硝酸ナトリウム(99%)	毒物劇物販売業者においてストレッチフィルムで梱包した製品をトラックで輸送中、亜硝酸ナトリウム25kg入り袋が公道に落下して破損し、粉体25kgが流出した。	販売業(一般) 業務上取扱者(届出不要)	ストレッチフィルムによる梱包をしていたが、上部まで梱包しきれておらず、滑り落ちた。トラックのあおりの高さを越えて積込しており、ブルーシートで覆っていたが、隙間があったため滑り落ちた。	特になし
80	2018/12/6	青森県	劇物	塩化水素(35%)	塩酸タンクの出荷バルブの交換作業時、35%塩酸が約8L防液堤内及び出荷場床面に漏洩した。	販売業(一般)	配管内部の残液状況を確認しなかったため	特になし
81	2018/12/7	兵庫県	劇物	硫酸(30%)	工場プラント配管の切り替え作業の手順ミスにより、30%硫酸約100Lが流出、作業員2名に付着した。漏洩物は廃水槽に回収後中和処理され、敷地外への流出は無かった。	業務上取扱者(届出不要)	作業マニュアルの不徹底	作業員2名が軽症。周辺環境への影響なし。
82	2018/12/9	神奈川県	劇物	硫酸	ガスタービン発電装置から発生する排水を処理する際に使用する硫酸の貯蔵設備から硫酸(98%)819リットルが漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	硫酸貯槽内点検時の換気により持ち込まれた大気中の水分が硫酸に溶け、希硫酸が生成し、その希硫酸により貯蔵設備の一部が腐食した。	健康被害等は特になし
83	2018/12/12	愛知県	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	貯蔵タンク接合部より水酸化ナトリウム(25%)が漏えいし、一部(約80L)が防液堤から溢れ、土壌や、施設の敷地外の排水路へ漏出した。	業務上取扱者(届出不要)	貯蔵タンク接続パイプが老朽化したため。	特になし。

整理番号	発生日月	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
84	2018/12/14	岡山県	劇物	硫酸	事業所内で弁の操作ミスにより硫酸貯槽にブタンガスが流入し爆発事故が発生した際に硫酸が漏洩した。漏洩量28.5kL	業務上取扱者 (届出不要)	作業者の操作ミスにより弁を閉め忘れたため。	爆発によりタンク破損 作業員2名が一時体調不良により事業所内診療所を受診、その後回復。
85	2018/12/15	愛知県	劇物	硫酸(98%)	貯蔵タンクのポンプと配管の接合部から硫酸(98%)が漏えいし、約2,000Lが土壌へ浸透し、工場敷地のすぐ横を流れる河川へ流入した。	業務上取扱者 (届出不要)	ポンプのシーリング等に亀裂が発生したため。	特になし。
86	2018/12/26 ~2019/3/8	三重県 大阪府	毒物	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド(25%)	海外から船で輸送し、通関後、一般道路を走行し輸入業者の工場まで運搬、事務所で保管した。運送会社が高速道路等を走行し取引先まで運搬した。取引先でドラム缶1缶の下部側面に穴があり、漏洩を確認した。海外から国内までの運送途上及び、国内道路上で最大107kg漏洩した。	製造業(都道府県) 輸入業(国) 販売業(一般) 業務上取扱者 (届出不要)	海外の製造工場から港までの陸経路または、海外から日本までの海上経路での輸送中に釘などにより5mm程度の穴が空き、輸送中の揺れや衝撃で荷台上に少しずつ漏洩した。	特になし
87	2018/12/27	山口県	毒物	フッ化水素	タンクローリーからフッ化水素酸を受入後、ホースを外した際、接続部からフッ化水素ガスが漏洩。 漏洩は一過性で、漏洩量は極微量。	製造業 (都道府県)	半開になっていたバルブに体が接触したため。	特になし
88	2018/12/28	千葉県	劇物	アセトニトリル	配管の腐食により、アセトニトリルが漏洩した。 なお、プラント外への漏洩はなし。	業務上取扱者 (届出不要)	配管内で滞留したアセトニトリルの河水分解によりアンモニアと酢酸が生じ、配管が腐食したため	特になし
89	2018/12/30	千葉県	劇物	アセトニトリル	配管フランジ部より、アセトニトリルが漏洩。	業務上取扱者 (届出不要)	配管が外気温まで下がり収縮したことにより、フランジが開閉してしまったためと考えられる。	特になし
90	2019/1/4	兵庫県	劇物	無水クロム酸	業務上取扱者が使用しているメッキ液(無水クロム酸を含有)が事業所外へ流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	メッキ槽の管理不良によりメッキ液が冷却水に混入し、冷却水のオーバーフローにより雨水系統へ排出されたため。	特になし
91	2019/1/7	栃木県	毒物 劇物	・弗化水素及び硅弗化水素酸(0.1~1%) ・硫酸(40~45%)	弗化水素、硅弗化水素酸、硫酸、シンナー、その他塗料を積んだトラックが横転し流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	運転手の不注意	特になし
92	2019/1/7	栃木県	劇物	・メタノール ・キシレン	トラック同士の衝突事故が発生し、トラックに集積していた劇物(メタノール、キシレン系溶剤)その他有機溶媒が流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	運転手の不注意	特になし
93	2019/1/13	山口県	劇物	過酸化水素(60%)	タンクにピンホールが生じ過酸化水素水が漏洩。	製造業 (国)	タンク設置個所のモルタルコーキングが経年により割れて、タンク下へ雨水が侵入し、腐食したため。	特になし

整理番号	発生日月	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
94	2019/1/25	岡山県	劇物	塩化水素(35%)	塩酸の船出荷作業中、出荷用配管から塩酸が15t漏洩し、作業員2名が被液した。	製造業(国) 販売業(一般)	誤ったバルブ開閉の状態にて船出荷ポンプを起動したことで、急激な圧力上昇による衝撃で配管が破損した。	作業員2名が被液により医療機関受診(治療、投薬の必要なし)
95	2019/1/27	岡山県	劇物	塩化水素	事業所内の塩酸配管に孔が開き漏洩した。漏洩量5L	販売業(一般)	配管のゴムライニングは余寿命4から6年残したものであったが、外部からの衝撃によりクラックが発生していたため。	特になし
96	2019/2/6	島根県	劇物	硫酸	事業所内において、硫酸希釈槽(5m <sup>3</sup> )の入口弁パッキンから濃硫酸200mLが漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	パッキンの老朽化	特になし
97	2019/2/6	北海道	劇物	フェノール(99%)	事業所内での原料フェノールタンクに亀裂が入り漏洩	製造業(都道府県)	吸排気系配管閉塞によるタンクの異常減圧等	特になし
98	2019/2/8	岡山県	劇物	メタノール	事業所内で洗浄作業のためタンクにメタノール張込みを行っていたところレベルゲージが破損していることに気づかず作業を継続したため、メタノールが漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	2年に1度しか実施されない非定常作業であったため手順書が作成されていなかったため。作業者がレベルゲージが破損していたことに気づかなかったため。	特になし
99	2019/2/8	山口県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	輸送中、タンク上部から約30kgが漏洩。	業務上取扱者(大量運送)	タンクローリーの上部にある脱圧バルブの閉め忘れ。	特になし
100	2019/2/16	静岡県	毒物	シアン化ナトリウム	鍍金溶液のろ過装置の清掃中、装置に設置されたホースの片側を外して、ホース内のシアンを含む溶液をバケツで受けたところ、溶液の一部を誤って側溝に流してしまった。	業務上取扱者(電気めっき業)	作業中の不注意。	特になし。
101	2019/2/21	山口県	劇物	アンモニア	ローリーから屋外にあるタンクへアンモニアを受け入れる際に、仮設配管より微量のアンモニアガスが漏洩した。	製造業(国) 販売業(一般) 業務上取扱者(届出不要)	仮設配管末端仕切りフランジの締め付け不良。(推定)	特になし
102	2019/2/22	広島県	劇物	硫酸(20%)	配管に穴が開き、硫酸を含む溶液が約3L漏洩した。	製造業(都道府県) 販売業(一般)	配管の耐蝕材の剥離及び浸食	特になし
103	2019/2/28	三重県	劇物	メチルエチルケトン	メチルエチルケトンのタンク下流ドレンバルブ及び防液堤の雨水排水バルブが開いていたことにより、約7tのメチルエチルケトンが漏洩し、その一部が雨水排水路を通じて敷地外の調整池に流出した。	業務上取扱者(届出不要)	メチルエチルケトンのタンク下流のドレンバルブ及び防液堤の雨水排水バルブが開いていたため。	特になし
104	2019/3/1	神奈川県	劇物	酢酸エチル	運送業者の敷地内で荷降ろし中の不注意により、酢酸エチル(500ml)が流出した。	業務上取扱者(届出不要)	大型トラック乗務員がプラットホーム接岸時確認を怠ったため。	健康被害等は特になし

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
105	2019/3/4	神奈川県	劇物	塩素	ソーダ液塩貯蔵室内の液化塩素出荷ラインの安全弁取り外し点検のため、安全弁上流弁を遮断し、フランジのボルトを緩めたところ液化塩素が漏洩した。	販売業(一般)	人為的ミス。(安全弁上流弁の閉止が不十分)	医療機関受診10名、うち体調不良7名(治療は必要なしとのこと)
106	2019/3/4	福島県	劇物	ヨウ素	事業所内燃焼炉排気口からヨウ素約1.6kgが排出され、周辺大気中に拡散した。	製造業(国)	排気ラインの切替ミス	特になし
107	2019/3/4	兵庫県	劇物	硫酸(20%)	工場プラントの送液ホースのジョイント部が外れ、酸化チタンを含む20%硫酸140Lが漏洩した。一部敷地外へ流出したが、公共用水域への流入は無かった。	業務上取扱者(届出不要)	送液ホースの固定不十分	人的被害、周辺環境への影響なし(付着した土壌は回収)。
108	2019/3/5	千葉県	毒物	フッ化水素	ステンレス工場と廃液浄化施設をつなぐ地中配管が破損し、工業廃液(詳細不明)がコンビナート内駐車場に湧出、雨水と混ざって地上を伝い、海とつながる排水溝に流入した。事故発覚直後におけるFの海域濃度(排水口付近)は、23.9mg/Lであった。	業務上取扱者(届出不要)	埋設配管の異常	海の汚染
109	2019/3/19	福島県	劇物	ホルムアルデヒド	業務所内ホルマリンタンク上部マンホールからホルマリンが最大0.7m <sup>3</sup> 溢れ、防液堤に流出した。	製造業(国)	配管置換作業中の遠隔操作弁操作ミス	特になし
110	2019/3/19	福島県	劇物	ホルムアルデヒド(30~50%)	タンク上部マンホールからホルムアルデヒドが溢れ、700リットル漏洩した。防液堤外への流出はなかった。	販売業(一般)	本来は開放しない遠隔操作弁を開放してしまったため。(操作スイッチの誤操作)	特になし
111	2019/3/20	静岡県	劇物	亜硝酸ナトリウム	事業所内で第4類危険物及び亜硝酸ナトリウムに保管していた倉庫内において、火災が発生し、倉庫が全壊するとともに、保管していた亜硝酸ナトリウム4.56t(推定)が燃焼、流出等した。	輸入業(国)	第4類危険物により発生した可燃性蒸気への静電気による発火、又は自然発火と推定される。	特になし
112	2019/3/26	神奈川県	劇物	アンモニア	冷凍機械室に設置されている従業員用冷水器の配管より、点検作業中に冷媒用のアンモニア(気体)が漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	人為的ミス。(バルブ開放等の点検作業手順の不備)	体調不良による医療機関受診2名